

平成26年度高鍋町事務事業評価表A

◎事務事業の概要

継続事業

事務事業名	合併処理浄化槽設置整備事業				基本目標	合併処理浄化槽設置の推進				
担当課(局)・係	上下水道課	下水道係	記入者	芥田賢治		事業開始年度	H5	年度		
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どのような状態にしたいのか)					
	自然環境				良好な状態が維持される					
事業の内容	持家の汲取り・単独浄化槽を合併処理浄化槽に切り替えるもの。若しくは、専用住宅を自己が使用する目的で建築するもの(下水道認可区域を除く)の合併処理浄化槽設置に対して浄化槽の規模に応じて補助金を交付する。									
予算・決算額	年度	平成24	年度決算	平成25	年度決算	平成26	年度予算	平成26年度予算財源の内訳		
	金額	21,860 千円		22,448 千円		24,996 千円		国庫支出金	12,498 千円	
	主な予算科目	歳入	国庫支出金	国庫補助金	衛生費国庫補助金	地方債				千円
		歳出	衛生費	保険衛生費	環境衛生費	浄化槽設置整備費	その他			
						一般財源				8,670 千円
補助事業	事業の区分	国県による補助事業				補助事業名	合併処理浄化槽設置整備事業補助金			
	補助対象					補助金要綱				
	前年度決算	補助額	22,448 千円		補助の形態	国県補助	H26年度補助額	24,996 千円	終期	26年度中
	交付団体の決算額	22,448 千円		前年度までの見ししの状況・評価委員会での決定事項等						
決算額に占める割合	100 %		事業維持・コスト拡充(H23) ◎補助対象者が途中で打ち切られるが、きりが無い。予算の拡充や新たな町単独の補助制度検討を行いながら拡充を図ってはどうか(H23) ◎建築確認申請書を確認し、新築住宅の建設に応じた合併処理浄化槽の補助基数がどうあるべきか検討すること。 ◎現在の交付体制(早い者勝ち)では公平性に欠けると思われる。(H23)							
繰越額	0 千円									

◎指標の設定

「事業の目的」の達成のために、この事業でねらう成果(補助事業の場合、補助対象に期待する成果) ……A								
浄化槽を設置することにより河川浄化へ寄与する			河川水質の改善					
Aの達成状況を計るもの ……成果指標								
成果指標名	最終目標値	単位	成果指標名	最終目標値	単位	成果指標名	最終目標値	単位
設置基数	60	基	BOD値	2以下	mg/l			
Aを達成するために、この事業で行う活動 ……活動指標								
活動指標名	単位	活動指標名	単位	活動指標名	単位			
広報活動	回	設置者への説明	回					

◎目標達成状況

	指標名	単位				これまでの活動状況・特記事項	
			24年度	25年度	26年度		
成果指標	設置基数	基	実績値	62	64	目標値	60
			達成率	103.3%	106.7%	達成率	100.0%
	BOD値	mg/l	実績値	0.5	0.6	目標値	2
			達成率	100.0%	100.0%	達成率	100.0%
活動指標	広報活動	回	実績値	3	3	目標値	3
			目標値	3	3		
	設置者への説明	回	実績値	62	64	目標値	60
			目標値	60	60		
			実績値			目標値	
			目標値				

※達成率は、「目標の設定」で定めた最終目標値に対するもの。

◎主管課による総合評価(今後の方向性を含む)

採点基準:(高い) 5-4-3-2-1 (低い)

総合評価	必要性	5	効率性	5	今後の方向性
	有効性	5	公益性	5	

事務事業評価委員会評価欄	<ul style="list-style-type: none"> ・基数を精査すること。 ・今後の、事業の実施について検討。 ・下水道事業と浄化槽事業の方向性が確定してから拡充の判断をすべきと考える。 ・現状、設置数が伸び悩む中拡充はどうか？ 	外部評価委員会評価判定欄
維持		